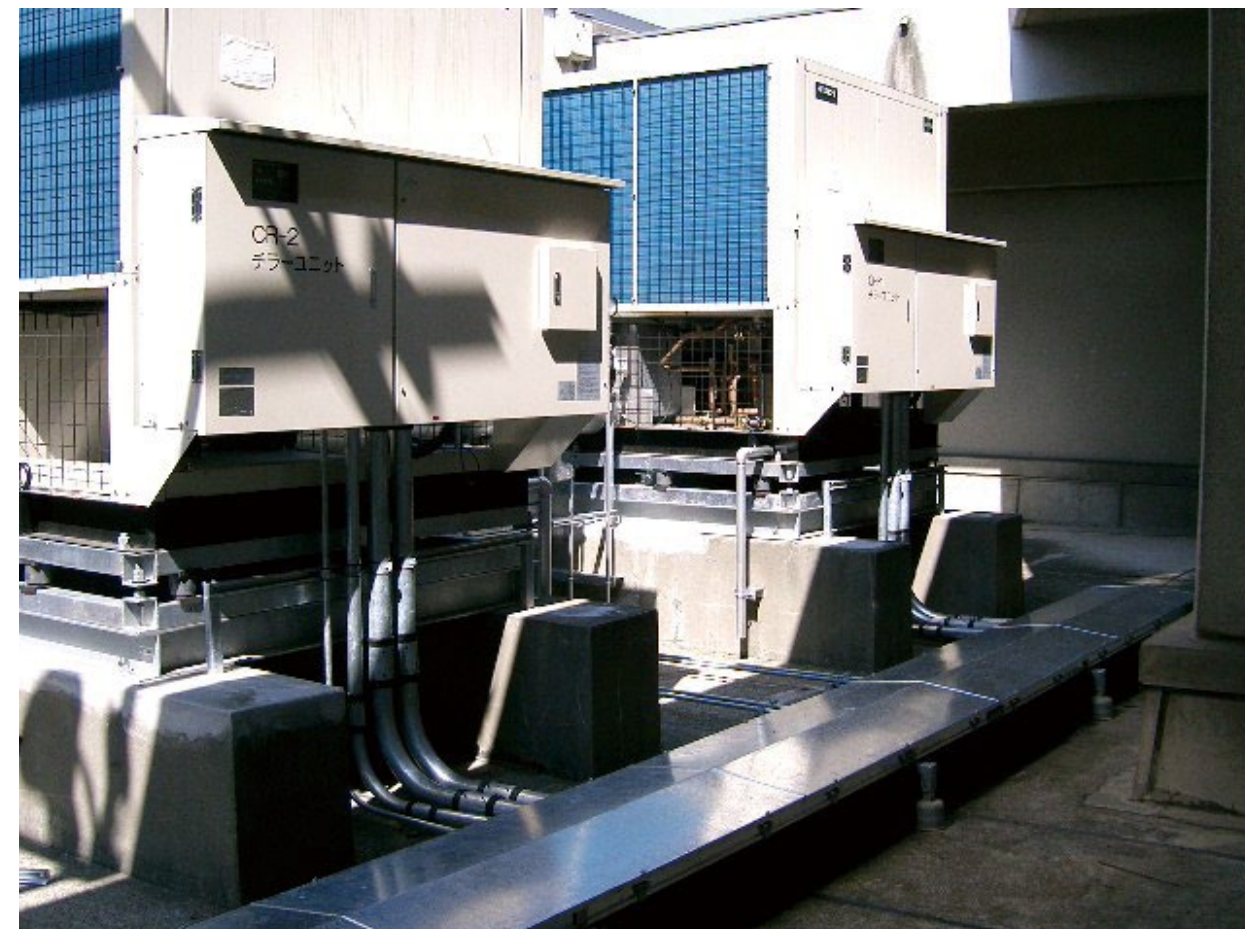


富士オート本社ビル

富士オート本社ビルは設備改修に際して、水蓄熱槽を新たに新築し、高効率の水蓄熱システムを導入しています。また高効率型の照明器具や変圧器、エネルギーマネジメントシステム(BEMS)を採用。年間のエネルギーコストの大幅な削減を実現しています。



空冷 HP チラー



経年劣化により効率の低下した吸収式冷水発生から、高効率の水蓄熱システムを採用。

蓄熱槽



水蓄熱槽を建物南側に駐車場地下に新規築造(370 m³)

熱回収型外調機



排熱回収型の外調機、高効率照明器具、トイレの人感センサーの制御、誘導灯の高効率化、高効率トランスを採用。

施設概要

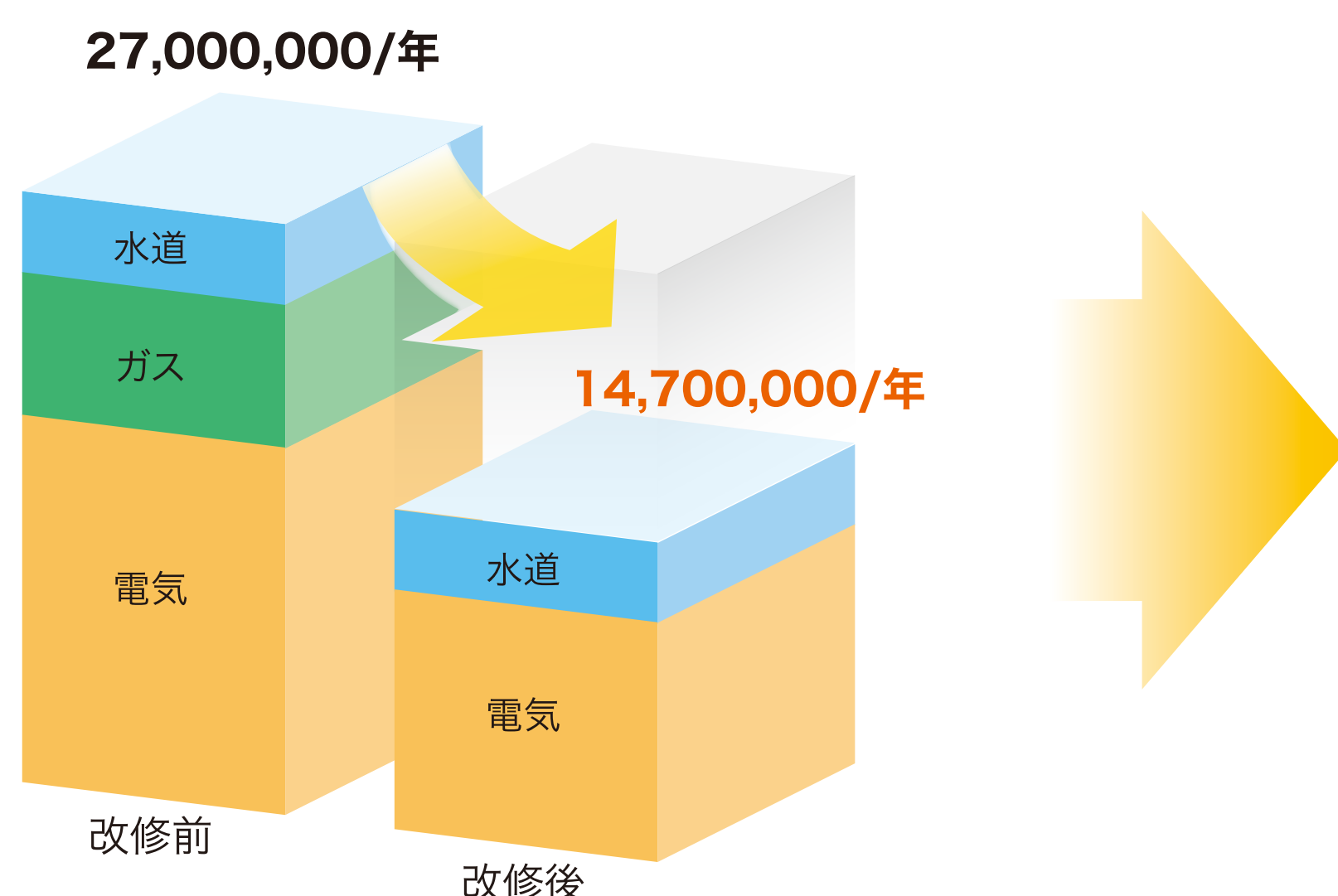
- 名称 富士オートビル
- 所在地 群馬県前橋市本町2丁目11-2
- 規模 延床面積：7,126m²
階数：地上9階、地下1階、塔屋1階
構造：SRC造
- 用途 事務所ビル
- 竣工 1981年3月(築25年)
- 省エネ工事 2003年8月～2004年12月

設備概要

- 熱源設備 大温度差水蓄熱空調システム
- 蓄熱槽 370m³
- 二次側設備 エアハンドリングユニットに省エネルギー機器(大温度差仕様)を採用
ポンプのインバータ化
- その他 排熱回収型外調機、高効率照明器具、
トイレ照明の人感センサーの制御、
誘導灯の高効率化、高効率トランス、
(BEMS)

NEDO 平成 15 年度 住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業

省エネ効果



エネルギーコスト削減額
(建物全体)

1,230万円/年

(照明改修、トランス改修の効果も含む)